



立志 栗中だより

学校だより
足立区立栗島中学校
校長 豊崎 努
令和6年10月9日
<http://www.adachi.ed.jp/adkuri/>

「秋に」

校長 豊崎 努

10月に入りました。間違いなく壁に掛かる月めくりのカレンダーは残り3枚です。確かに朝夕には「秋らしさ」を感じるものの、まだ30℃を超えることのある不思議な秋です。とはいえ「〇〇の秋」という言葉があらこちらで聞こえてくるようです。

秋は、暑い夏の疲れがじわじわと出てきますし、日照時間が短くなることや気温の変化で自律神経のバランスや体調が崩れやすい時期です。そして、人は秋の気配と共に少しメランコリック（感傷的）な、もの悲しさや寂しさを感じるものなのだそうです。言い換えれば、秋は感情が豊かになる季節、感覚が研ぎ澄まされる季節、といえるのでしょうか。だからこそ、よいものをよりよいと感じ、おいしいものをよりおいしいと感じる（実際おいしいものが多いです）、それが「〇〇の秋」といわれる理由なのでしょう。

11月2日（土）の学習発表会まで一ヶ月を切りました。そして1、2年生の立志発表会も11月9日（土）に控えています。

立志のグループも、部活動も、スピーチも弁論も、5組も、発表に向けての準備が本格化していきます。ぜひ、ただ「発表する」だけでなく、一人一人の豊かな感性を生かし、みんなの感性を共振させ、より良い発表を目指してほしいと願っています。

みんなの力を結集して「始終前進」し、栗島中学校の「文化の秋」「芸術の秋」を創造して、豊かな「実りの秋」にしてください。

●〇11月の主な行事予定〇●（詳しくは11月行事予定をご覧ください。）	
2日（土）学習発表会（3年立志発表会）	5日（火）振替休業日、連合音楽会
6日（水）連合音楽会	8日（金）連合展覧会始、3年進路面談
9日（土）1・2年立志発表会	11日（月）3年進路面談
12日（火）3年進路面談	14日（木）専門委員会、避難訓練
15日（金）生徒会朝礼、職員会議	18日（月）連合展覧会終、到達度確認テスト
19日（火）到達度確認テスト	20日（水）到達度確認テスト（3年のみ）、小中連携
25日（月）食育朝礼	27日（水）あだちからの日

9月19日（木）特別支援学級連合陸上大会、9月26日（木）連合陸上大会

足立区の中学校が集まり、連合陸上大会が行われました。5組は9月19日（木）に、通常学級は9月26日（木）に舎人公園陸上競技場で行いました。5組は朝のトレーニングに加え、自分の出る競技の練習を直前まで積み重ねてきました。栗島中学校には陸上部がないため、夏休み前に代表選手を選出し、夏休み中から練習を開始し、夏休み明けも朝練を継続してきました。当日は自分の力を存分に出し切り、自己ベストを出した生徒もいました。また仲間を応援する姿も大変立派で、栗島中の代表として誇らしい姿がありました。特に全体を引っ張ってくれた3年生は最高学年としてのあるべき姿を後輩に示してくれました。



9月11日（水）～13日（金）到達度確認テスト

夏休みが明け、3日後にはテスト週間が始まりました。今回のテストは実技教科も含め8教科、さらに夏休み明けすぐということもあり、気持ちを切り替えて、計画的にテスト勉強を進めるには難しかったようです。それでも1時間目の自習の時間には、テキストと必死に向き合い、最終確認を怠らない姿が見られました。

テストは自分の苦手分野を知るためにあります。点数だけに目を向けず、間違えた問題にこそ目を向け、次に生かしましょう。また他人と比べず、過去の自分と比べてみてください。できなかったことができるようになっていたり、わからなかったことがわかるようになっていたりしたら、頑張った自分を褒めてあげることも大事です。それが次への活力にもつながるはず。授業と同様に、テストの振り返りも大切にしましょう。



9月27日（金）生徒会役員選挙

夏休み前に各クラスで選挙管理委員が選出され、9月に入り約二週間にわたって選挙活動が行われました。そして、迎えた演説会と投票。8人の立候補者が栗島中学校への熱い思いを自分の言葉で一息懸命伝えました。応援弁士も、日頃の立候補者の頑張りを立派に紹介しました。またそれを聴く生徒もしっかりと心で受け止め、自然と拍手が起こりました。体育館全体が温かな雰囲気包まれたように感じました。

演説会終了後、足立区選挙管理委員会の方から選挙についての講話をいただきました。投票も実際に使われている記載台と投票箱をお借りして行っています。選挙権が18歳に引き下げられ、卒業して約3年後にはみなさんも選挙に参加することができます。生徒会役員選挙をきっかけに、学校の中のことだけに留まらず、学校の外、社会にも広く目を向け考えてみてほしいです。



9月22日（日）～24日（火）魚沼自然教室

1年生は中学生になり初の宿泊行事を経験しました。夏休み前から事前学習など、実行委員を中心に準備を進めてきました。1日目は朝6時45分に学校に集合し出発しましたが、魚沼は警報級の大雨のため、直接宿舎に向かい、モルック体験をしました。モルックという競技は円筒系の木を倒すという単純な動作ですが、ルールが奥深く戦略的な作戦を要する競技です。チーム毎に綿密に話し合いを重ね作戦を立て、盛り上がっていました。夕食後はレク係が一息懸命企画した「栗ンピック」を学年全員で楽しみました。

2日目は暑いほどの晴天の下、午前中は野外炊事を行いました。初めての飯ごう炊さんに戸惑う様子もありましたが、各班でよく協力してカレーライスを作りました。火を起こすところから始まり、全てが手作りのカレーを味わう顔は何とも言えない良い表情でした。午後は念願の稲刈りです。農家の方々に教えていただき、約400平方メートルの田んぼで約7000株の稲を刈り取りました。おいしいご飯が食べられるのは、農家の方々の苦労があるからだとことを実感できた貴重な時間でした。夜はキャンプファイヤー、火の神から火の子に分けられた「友情・努力・思いやり・挑戦・学力」の火は、大きな炎となり燃え上がりました。その炎は思い出とともに、一人一人の心の中にも残り続けることでしょう。

3日目は奥只見ダムの見学をし、遊覧船に乗りました。秋の風を感じながら、最後の時間を惜しむかのように友情を深めました。新たに友達の良い面を発見し、さらに仲が深まったようで、「先生、写真撮ってください。」のリクエストが止まりませんでした。

ルールや決まりをしっかり守り、お互いを思いやり、素敵な3日間を過ごすことができました。みんなのために、係の仕事も確実にやり遂げたので、予定通りに行程を終えることができました。1年生のパワーを感じ、今後の成長がより一層楽しみになりました。



9月19日(木)特別支援学級区陸上大会
9月26日(木)区連合陸上大会